

剛力彩芽 主演
フジテレビ月9にてドラマ化決定!
メディアワークス文庫
『ビブリア古書堂の事件手帖』
シリーズ累計310万部突破
2013年2月最新第4巻発売予定!!

株式会社アスキー・メディアワークス(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:塚田 正晃、以下アスキー・メディアワークス)が、大人のための書き下ろしエンタメノベル「メディアワークス文庫」より刊行している三上 延(みかみ・えん)著のビブリアオミステリ『ビブリア古書堂の事件手帖』が、剛力彩芽主演によりフジテレビ月9ドラマとして映像化することが決定いたしましたので、お知らせいたします。

今回ドラマ化されるメディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』シリーズは、夏目漱石『それから』や太宰治『晩年』など実在の名作が登場し、古書に関する蘊蓄や、その背景にある人間ドラマを丁寧な筆致で綴っている作品です。2011年3月にシリーズ第1巻となる『ビブリア古書堂の事件手帖 ～菓子さんと奇妙な客人たち～』を発行、多くの書店員から支持を集め、人気に火がつけました。同年10月にはシリーズ第2巻『ビブリア古書堂の事件手帖2 ～菓子さんと謎めく日常～』を、2012年6月にはシリーズ第3巻『ビブリア古書堂の事件手帖3 ～菓子さんと消えない絆～』をそれぞれ発行いたしました。2012年本屋大賞では文庫で初めてノミネートされ、シリーズ累計310万部を超える大ベストセラーとなっています。

2013年1月放送開始のフジテレビ月9ドラマ『ビブリア古書堂の事件手帖』では、時間や場所を超えて受け継がれた「古書にまつわる謎」を解き明かしていくミステリーであると共に、リアルに手に取ることができる“物質としての本”だからこそ、隠すことのできた秘密や、託すことのできた想いを、時に切なく、時にハートウォーミングな人間ドラマとして描いていきます。

『ビブリア古書堂の事件手帖』の主人公・篠川菓子(しのかわ・しおりこ)は、ドラマ、映画、CM、雑誌と幅広く活躍する、いま最も旬な女優である剛力彩芽が演じます。2011年1月のフジテレビ月9ドラマ『大切なことはすべて君が教えてくれた』にオーディションで選ばれて出演が決定、本格的なドラマデビューを果たしてから、わずか2年でフジテレビ月9ドラマ初主演を果たすことにも注目が集まります。



2013年2月には待望の原作最新第4巻の発売が予定されています。 <主演をつとめる剛力彩芽>
メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』シリーズのドラマ化と今後の原作の展開にご期待ください。

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】
株式会社アスキー・メディアワークス 経営企画部
TEL:03-5216-8123 FAX:03-5216-8124 E-mail: plan-pr@ml.asciimw.jp

■ドラマ『ビブリア古書堂の事件手帖』の概要

- 【タイトル】 ビブリア古書堂の事件手帖
【放送日時】 2013年1月 毎週月曜日午後9時～
【キャスト】 剛力彩芽 他
【脚本】 相沢友子(『鍵のかかった部屋』、映画『プリンセス・トヨトミ』他)
【演出】 松山博昭(『鍵のかかった部屋』、『東京リトルラブ』、『라이어・ゲーム』他)
宮木正悟(『主に、泣いてます』、『未来日記- ANOTHER:WORLD-』、
『蜜の味～A Taste Of Honey～』他)
【プロデューサー】小原一隆(『鍵のかかった部屋』、『夏の恋は虹色に輝く』演出 他)
藤野良太(『未来日記- ANOTHER:WORLD-』他)
【制作】 フジテレビ ドラマ制作センター

■メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』について

<ストーリー>

鎌倉の片隅にひっそりと佇む古書店「ビブリア古書堂」。うら若き美貌の店主・篠川葉子(しのかわ・しおりこ)と本が読めない無骨な青年・五浦大輔(ごうら・だいすけ)は、奇妙な客が持ち込む古書の謎と秘密を鮮やかに解き明かしていく…。

メディアワークス文庫 『ビブリア古書堂の事件手帖』シリーズ 著／三上 延

発行：アスキー・メディアワークス 発売：角川グループパブリッシング



ビブリア古書堂の事件手帖
～葉子さんと奇妙な客人たち～
定価：620円(税込)
発売日：2011年3月25日



ビブリア古書堂の事件手帖2
～葉子さんと謎めく日常～
定価：557円(税込)
発売日：2011年10月25日



ビブリア古書堂の事件手帖3
～葉子さんと消えない絆～
定価：578円(税込)
発売日：2012年6月23日

最新第4巻 2013年2月発売予定

■『ビブリア古書堂の事件手帖』特設サイト <http://biblia.jp>

『ビブリア古書堂の事件手帖』の作品内容、登場人物、舞台紹介のほか、「ビブリア検定」「100字書評&キャッチコピーコンテスト」といった特別企画も掲載し、『ビブリア古書堂の事件手帖』の世界を堪能いただけるサイトとなっています。

■著者プロフィール

三上 延(みかみ・えん)

1971年神奈川県横浜生まれ。10歳で藤沢市に転居。
市立中学から鎌倉市の県立高校へ進学。
藤沢市の中古レコード店で2年、古書店で3年アルバイト勤務。古書店での担当は絶版ビデオ、映画パンフレット、絶版文庫、古書マンガなど。



<著者近影>

■コミック版『ビブリア古書堂の事件手帖』連載中

月刊ASUKA(角川書店) <http://asuka-web.jp/top.html> (2012年12月から連載開始)
good! アフタヌーン(講談社) <http://kc.kodansha.co.jp/magazine/index.php/13872>

<ご参考>

■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊の、アスキー・メディアワークスが贈る大人のためのエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルで「ずっと面白い小説を読み続けたい」と願っている大人のための小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、『ビブリア古書堂の事件手帖』(三上延)、『0能者ミナト』(葉山透)、『探偵・日暮旅人』シリーズ(山口幸三郎)、『ノーブルチルドレン』シリーズ(綾崎隼)などのヒット作品が生まれています。毎月25日発売。

●「メディアワークス文庫」公式ホームページ: <http://mwbunko.com/>

■株式会社アスキー・メディアワークスとは

「電撃」「アスキー」「魔法のいんど」という3つのブランドを軸として、エンターテインメントを中心としたコンテンツを発信する、コンテンツ・プロデュース・カンパニー。雑誌・書籍の出版を主軸に、ウェブ・モバイル、電子書籍・アプリのほか、映像・音楽、グッズ、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。2012年11月、アスキー・メディアワークスは創立20周年を迎えました。

●AMW創立20周年記念企画 公式サイト: <http://20th.asciimw.jp/>

●公式ホームページURL: <http://asciimw.jp/>

●公式Facebookページ: <https://www.facebook.com/asciimw>

以上